

G空間EXPO21が開幕

多彩な展示で最先端技術紹介

G空間EXPO2021が7、8の両日、東京都港区の東京都立産業貿易センター浜松町館で現地開催された。オンラインでは26日まで開く。11回を数える今回は「デジタル改革、G空間DX!!」をテーマとし、日本測量協会と全国測量設計業協会連合会、日本測量機器工業会、日本測量調査技術協会の測量関係4団体が主催する地理空間情報フォーラムを中核イベントに、地理空間情報を高度に活用する「G空間社会」を支える最先端の技術やサービスを多彩な展示や体験イベント、講演などを通して紹介した。

7日のオープニングセレモニーでは運営業議会を代表して中山展宏国土交通副大臣が「地理空間情報は無限の可能性を秘めている。政府としてもそのポテンシャルを最大限に引き出し、防災・減災など社会課題に解決につなげていきたい」とあいさつした。日本測量協会の清水英範会長は現地とオンラインのハイブリット開催となった今回



のEXPOについて、「今後の在り方を考える大きなチャレンジであり試金石となる」とした上で、「G空間社会が大きく発展する契機となることを念願する」と話した。宇宙システム開発利用推進機構の三神泉常務理事が「ユーザー目線でEXPOを楽しみ、それぞれの事業に役立ててほしい」と呼び掛けた後、テープカットがあり、2年ぶりとなる対面形式での開催を祝った一写真。